

「杵築は『いちご愛』あふれる産地です」

(R7. 3作成)

研修生1組2名募集中

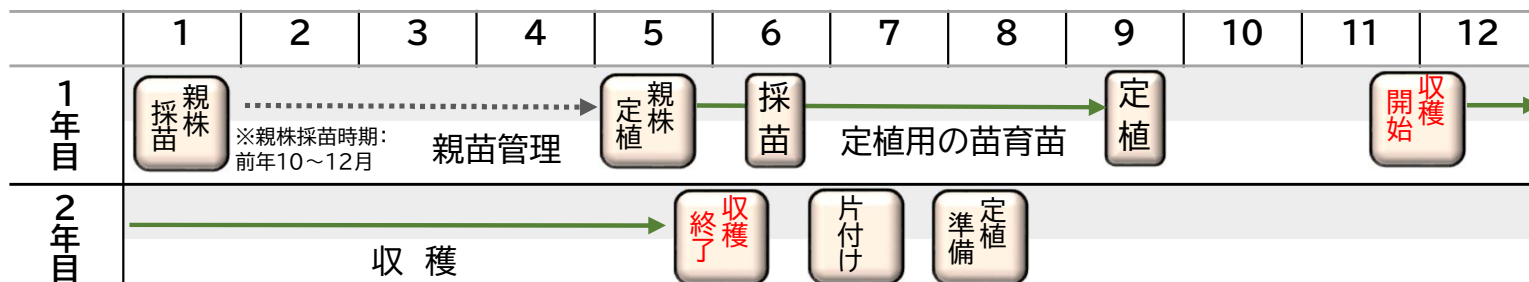
●杵築市のいちご経営の特長

- ・杵築市は瀬戸内式特有の気候で、年間平均気温は15℃程度、年間平均降水量は1,500ミリメートル程度、積雪も年に1、2回程度とほとんどありません。この温暖な気候は、いちご栽培に適しており、県内有数の産地となっています。杵築で2年間栽培技術を学び新規就農した若い生産者も多く、いちご栽培歴の長いベテランと若手がともに栽培技術を高め合う活気のある産地です。
- ・杵築市では、加温機を備えたビニールハウスで促成栽培(11～6月出荷)を行っています。
- ・地面から1mほど上にベンチを設置する高設栽培が主流で、作業しやすく、気温が高くなる6月も出荷ができます。
- ・杵築市は「ベリーツ」等の品種を栽培しています。
- ・メイン従事者2名の家族経営が多く、短期雇用も活用しながら、管理からパック詰めまで行っています。
- ・部会活動が盛んで、他の生産者のハウス見学や情報交換を通じて、栽培の不安を解消し技術力の向上を図ることができます。

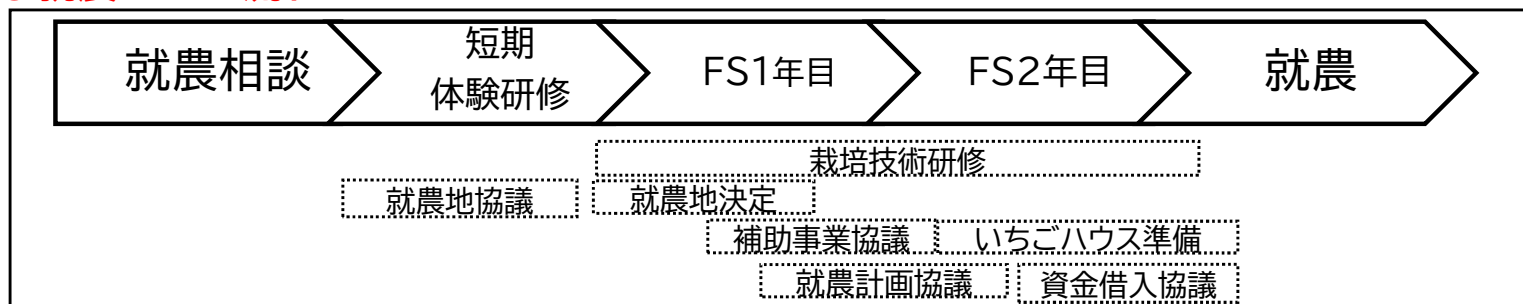


<高設ベンチでのいちご栽培>

●いちご栽培の流れ



●就農までの流れ



●経営目標

就農5年目の経営目標

品目・規模・収量(単収/10a)

・いちご 20a 10t(5t)

販売額・所得

・販売額 1,178万円・所得 478万円

従事者

・家族 2人、雇用1人(2月～6月)

・単収増加

就農10年目の経営目標

品目・規模・収量(単収/10a)

・いちご 20a 12.5t(6.25t)

販売額・所得

・販売額 1,399万円・所得 662万円

従事者

・家族 2人、雇用1人(2月～6月)

※諸経費は人件費を含む。減価償却費は所得に含む

※経営目標はあくまでも目標であり、保証するものではありません。

●目標とするモデル経営体のイメージ

氏名 ほりぐち農園（株）

経営概要

面積24a 単収5.5t 販売額1,300万円

構成員 家族2名

就農4年目

経営理念

『消費者も生産者も笑顔となるいちご経営』

メッセージ

関東出身ですが杵築に移住し、2年間杵築いちご学校で栽培技術を学び、平成30年9月に新規就農しました。

農業経営は大変な事も多いですが、多くの人とつながりを持つことができ、努力が自分に返ってきます。家族との時間も大事にできますよ。



●私たちがサポートします ～技術習得から就農までのサポート体制～

杵築いちご研究会

会員:39戸 面積:7.6ha 販売金額:4.2億円(R4実績)

【活動】

- ・技術向上のための、会員によるハウス巡回
- ・品質向上のための、出荷いちご審査
- ・栽培講習会、先進地視察



<いちご生産者>



<ハウス巡回>



<目揃え会>

就農コーチ

部会の中でも高い技術力をもつ生産者(品種「ベリーツ」等を栽培)がコーチとなり、コーチのハウスで、実際にいちご栽培に携わりながら、栽培技術やパック詰めの方法を学びます。



研修風景

●杵築市の支援策

- 杵築市ファーマーズスクール（R5.4入校）
研修期間2年 問い合わせは随時行ってます
- 移住・定住支援
 - ・杵築市移住応援給付事業補助金
 - ・杵築市空き家利活用事業補助金
 - ・杵築市空き家バンク制度
 - ・杵築市定住促進補助金
- 子育て支援
 - ・子ども医療費助成事業（中学校卒業まで医療費無料）
 - ・こども園・放課後児童クラブ待機者ゼロ）

●産地が求める人材

- ①いちごが好きな方
- ②いちご栽培に熱意のある方
- ③杵築市内に住み地域と
交流ができる方
- ④研修開始時に47歳以下の方

●問い合わせ先

JAおおいた東部事業部
〒873-0001 杵築市杵築740-1
TEL:0978-62-3052
FAX:0978-62-4100

杵築市役所 農林水産課
〒873-0001 杵築市杵築377番地1
TEL:0978-62-1809(直通)
FAX:0978-66-1033

不明な点は電話で
お問い合わせ
ください！